

作業名	ビオラポットの土詰め	作業期間	8月中旬から9月上旬
圃場位置	鳴沢村	作業環境	トイレ：近くのコンビニ
利用者の声	・疲れたけど、作業日がとても楽しみだった。		
農業者の声	・これまで一人で作業していたので、障害者に協力してもらうことで規模を拡大することができるのではないかと考えている。		
作業・支援内容			
①		<ul style="list-style-type: none"> <li>・土詰めの前に、全員でポットをケースに並べた。20ケース（1ケース24ポット）できた段階で、ポット並べと土詰めに分かれて作業を実施した。</li> <li>・ポットは2枚重ねになり易いので、2枚重ねになると、ポットの色が濃くなったり、あつくなったりすることを事前に説明した。</li> <li>・作業姿勢の負担軽減として、ポットを入れるケースを置く台、作業用のイスを準備した。</li> </ul>	
②		<ul style="list-style-type: none"> <li>・土は防水シートで覆い、土がぬれることを防いだ。</li> <li>・2ケース並べその上に土詰め治具を置き、スコップで3杯の土をのせた。余った土はスコップで手前に寄せて取り除いた。</li> <li>・土が軽いのでスコップでならずことで、自然にポットの中に土が入っていく。しかし、十分に土が入らないポットもあるので、確認しながら作業を進めた。</li> </ul>	
③		<ul style="list-style-type: none"> <li>・土詰めされたケースをトラックに載せる。</li> <li>・荷台には4ケース×5ケース×4段=80ケース載せる必要があり、安全に運搬するために、きちんと載せるための声かけと点検を十分に行なった。</li> <li>・作業トータル 約1700ケース 約40000ポット</li> </ul>	
④		<ul style="list-style-type: none"> <li>・晴天時の日除けと雨天時の作業場所の確保のために農業者がテント2張りを準備していただいた。</li> <li>・ビオラ苗の鉢上げ後、花がら摘みを依頼された。</li> </ul>	